



にほんまつ

平成28年11月2日

No. 8

「学校評価アンケート」へのご記入、ありがとうございました。集計結果と考察を載せてありますのでご覧ください。

平成28年度 学校教育活動についてのアンケート(1回目) 喬木第二小学校

回収・・・42件 回収率・・・100%

A:大変そう思う B:だいたいそう思う C:あまりそう思わない D:全くそう思わない E:わからない

No.	評価項目	A	B	C	D	E	計
学校は	1 教育方針や教育活動について、必要な情報提供を行っている。	12	26	3	0	1	42
	2 いじめや暴力のない学級・学校づくりをめざして取り組んでいる。	9	29	2	0	2	42
	3 安全で安心して学べる環境整備に努めている。	16	25	1	0	0	42
	4 地域学習・活動を取り入れ、地域から学ぼうとしている。	16	22	4	0	0	42
担任は	5 子どもが意欲的に取り組むような授業改善に努めている。	14	24	2	0	2	42
	6 少人数学級の利点を生かし、子ども一人ひとりに目の行きとどいた指導をしている。	19	17	3	1	2	42
	7 保護者と協力して、子どもの家庭での学習習慣の形成に取り組んでいる。	10	26	4	0	2	42
保護者は	8 自分の子どもは、誰に対しても挨拶や返事がよくできている。	5	20	15	0	2	42
	9 学校と連絡し合い、よりよい学校・学級づくりに協力している。	5	28	6	0	3	42
	10 子どもの健康安全やしつけに責任を持つようとしている。	7	33	1	0	1	42
	11 子どもが喜んで学校へ行っている、と感じている。	14	26	2	0	0	42
	12 「子どもは授業が分かりやすいと感じている。」と思う。	11	24	4	1	2	42

<p>○学校教育全体に対して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供が理解していないのにどんどん授業を進めてしまうと聞きました。子ども達が楽しく授業を受けられるよう、改善をお願いします。 ○授業の進み方がが他校より遅い気がします。学年が終わるまでに、習わなければならないことが全部できるか心配です。(塾でテストを受けても、習っていないためできないことが多い。) <p>○児童に対する職員の態度に対して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供が、危険が行為又は暴力的な行為に用たりしそうな時は、制止することは必要だと思いますが、基本的にそれ以外は体罰暴言はしないべきだと思います。まず、相手の人格を認め、リスペクトすることが大切だと思います。 	<p>○運動服での通学及び学校生活に対して</p> <p>貴重なご意見を沢山お寄せいただき、ありがとうございました。別紙にまとめてありますのでご覧ください。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------

※それぞれに貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。全職員で真摯に受けとめ、心して改善に努めます。

考察

・学校は・・・

概ね認めていただいているが、B評価がA評価へ、C評価がB評価以上になるように努力していく。今まで以上に、子どもたちの良さや学校の活動を保護者の皆さまと村全体に伝えるようにしていく。

・担任は・・・

概ね認めていただいているが、少人数の良さと利点を生かし、一人ひとりに合った丁寧な授業を心がけ、保護者の皆様と連絡を密にしながら学力の向上を目指すように努力する。

・保護者は・・・

挨拶や返事はもっとできて良いと感じている。もっと、学校と連絡を取り合う必要を感じている。

運動服での通学については、いただいたご意見をまとめ、10/17付けで「児童通学時及び学校生活の服装について」という通知を出してありますのでご覧いただき、ご確認下さい。ご協力ありがとうございました。なお、2月下旬にもう1度同じアンケートをとらせていただき、学校と保護者の皆様が一体となって 児童の教育にあたった姿を再度評価していただきます。よろしく願いいたします。

「掃除の話」

H28.10.20(木)

おはようございます。今日は、まず1枚の写真をみてもらいましょう。
(ディズニーランドの写真)



どこの写真ですか。 子ども達：(ディズニーランド)
そうです。行ったことありますか？ 子ども達：(ある)
ディズニーランドは楽しいですか。(楽しい) また行きたいですか。(行きたい)
そうですね。本当にディズニーランドは人気がありますね。1回行くと本当に楽しくて何回も行きたくなるようです。毎年1000万人以上の人が訪れるということです。
さて、突然ここで問題です。ディズニーランドが、お客さんに夢と感動を与えるために一番力を入れていることは何でしょう。次の4つの中から選んでください。
①着ぐるみ係 ②案内係 ③そうじ係 ④警備係 (手をあげてもらおう)
正解は③のそうじ係です。さて、ディズニーランドは、なぜそうじに一番力を入れているのでしょうか。 …少し間をおいて…

それは、夢と感動を与えるディズニーランドが汚かったら、ゴミがあちこちに落ちていたら、いくらミッキーががんばっても、案内の人がとても親切でも、警備がしっかりしていても、やっぱり夢と感動を与えることはできません。もし、ディズニーランドが汚かったら、また来たいとは思いませんね。そこで、ディズニーランドではなんと600人のカストーディアルと呼ばれる掃除係の人が、徹底的にそうじをしています。300人ずつ15分交代で毎日掃除をしています。それから「ナイトカストーディアル」と呼ばれている夜のそうじの係の人がいて、毎日夜中の12時から朝の7時まで、あの広い園内をブラシを使って水洗いをしたりトイレのそうじをしたりしているのです。

というわけで、ディズニーランドはいつでもとてもきれいです。たとえ、ゴミが落ちていても15分交代でそうじをしているので、そのゴミはすぐに片付けられます。カストーディアルさんに聞くと、目標は「赤ちゃんがハイハイしても大丈夫なくらいきれいにすること」だそうです。本当にすごい一言ですね。

そうじは、汚れているから仕方なくするのはなく、汚さないためにするのです。ピカピカにきれいになっていけば、ゴミを捨てる人はいなくなります。いかに、いつもきれいにしておくことが大切かということです。

こんな話があります。ある町で実験したそうです。道ばたによく車をとめられる休憩用の広い場所がありますよね。そこをいつもゴミひとつなくきれいにしておくこと、ゴミをすてる人はほとんどいないそうです。しかし、そのスペースの隅に実験のためわざとゴミをおいておくと、その近くにゴミを捨てる人が現れ、どんどんゴミが増えていったという話を聞きました。捨てる人がいけないのですが、ゴミが捨ててあるとつい自分も捨ててもいいかなと悪い心ができてしまうようです。しかし、ピカピカにきれいになっているとさすがにゴミをそこに捨てようという気持ちにはなりません。それから、そうじを一生懸命することで、自然にいろいろな力がついていきます。素直な心が育ちます。いろいろなことに気づくことができるようになります。感謝する心が育ちます。心が美しくなります。

さて、みなさんの姿はどうでしょうか。教頭先生のお話では、掃除に取り組む姿勢が年々良くなってきているとのことでした。黙って、時間いっぱい黙々と取り組む姿が多くなってきているという話でした。すばらしいですね。清掃は、自分を磨くことのできる大切な時間です。1年も半分以上がすぎました。ここまでの自分の清掃をもう一度振り返って、これから自分はどんな清掃をしていけばよいか考えてみてください。

学校には、ディズニーランドのカストーディアルのようなそうじ係の人はいません。でも54人の皆さんがいます。もちろん先生たちもいます。全員で力を合わせれば、すごくきれいな学校になります。今日から今まで以上にみんなで力を合わせて、きれいな学校をつくっていきましょう。

たくさんの方々と知り合えたよ



第一小の六年生と
六年生同士で交流

交流
ありがとう



富田ミニデ「イ」への
皆さんと交流
4年生

大和知ミニデ「イ」への
皆さんと3年生



一緒に
おいしいピザを
作りました

飯田養護学校の
4・5・6年生の
皆さんと交流

